

タイ・トレーニングセンターでエネルギー管理士指導者育成のための実践研修を実施しました

【事業概要】

一般財団法人省エネルギーセンターは、経済産業省の委託を受けて、2017年8月7-11日の5日間、タイのトレーニングセンターで、AJEEP（ASEAN JAPAN Energy Efficiency Partnership）スキーム2のエネルギー管理士育成事業における指導者育成のための実践研修を実施しました。

- (1) ミニプラント・デモセンターの設備を使ったシミュレーション・データ採取・解析を実施。
- (2) ASEAN 各国および ACE から合計 16 名の研修生が参加。
- (3) 各国のエネルギー管理士認定制度の状況共有化と自国での省エネ診断計画を策定。



全体集合写真



講義風景



ミニプラントでの研修



デモンストレーションセンターでの研修

タイのトレーニングセンター（ミニプラント・デモンストレーションセンター）の設備を使って、実践研修を実施しました。

- (1) トレーニングセンターの設備を用いて、シミュレーション・実際に設備に触れてのデータ採取・データ解析の流れで、実践研修を実施しました。
- (2) 本年度はスキーム2の2年目に当たり昨年度より多くの参加者を招き（ASEAN 各国9カ国（シンガポール不参加）および ACE）ASEAN のエネルギー管理士指導者を育成すべく研修を実施しました。
- (3) ASEAN 各国からはエネルギー管理士制度の実情・問題点などの情報の共有化がなされ、本事業の第2弾である自国での実践研修として、省エネ診断計画を策定しました。
- (4) 今回の経験を生かして自国で省エネ診断を実施し、その成果報告と最終試験を実施する予定で、それらの結果を総合的に評価して、ASEAN の指導者として認定することとしています。